

## 第15回(平成22年10月29日)厚生科学審議会感染症分科会予防接種部会資料1

部会において委員等よりいただいたご意見の整理(案)  
【抜粋】

平成22年10月29日

項目	ご意見の概要
5. 予防接種に関する評価・検討組織のあり方	
(1)組織のあり方	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 評価・検討組織で検討された内容が施策に反映できる組織であることが必要であり、<u>組織は常設・定期的な開催とし、予防接種に関する包括的・総合的な視点から、1つ1つ課題を解決するような仕組みとすることが必要ではないか。</u></li> <li>○ 評価・検討組織は、予防接種を取り巻く状況や関連する施策との関連を踏まえた検討を円滑に行うことができるよう、厚生労働大臣の行政責任の下で関係部局が一体的に対応が行えるようにすることが必要ではないか。</li> <li>○ 評価・検討組織においては、予防接種に関連する包括的・総合的な視点から評価・検討を行い、我が国の予防接種に関する中長期的な方針を示す際に、その意見が十分に反映されるようにすることが必要ではないか。</li> <li>● <u>このため、厚生科学審議会感染症分科会予防接種部会を発展的に充実し、以下の役割( (2) 評価に対する考え方)を制度的に位置づけるとともに、予防接種に関係する既存の検討組織との有機的な連携を図ることが必要ではないか。</u></li> </ul>
(2)評価に対する考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 評価・検討の対象となる具体的な事項としては、</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>予防接種に関する中長期ビジョン（基本方針（仮称））</u></li> <li>・ <u>公的予防接種（定期、臨時）の対象となる疾病・ワクチン、接種対象者の範囲</u></li> <li>・ <u>予防接種の実施状況、有効性、健康被害等の評価・分析</u></li> <li>・ <u>ワクチンの研究開発、基盤整備</u></li> <li>・ <u>国際的動向を踏まえた迅速かつ適切な対応方針のとりまとめ</u> 等</li> </ul> <p><u>を定期的に検討し、適宜、厚生労働省の施策に反映することが必要ではないか。</u></p> <p>○ 評価・検討を行うにあたっては、必要な情報を収集・分析するための支援体制を整備することが必要ではないか。</p>
--	---

6. ワクチンの研究開発・生産基盤の確保

	<p>○ ワクチン産業ビジョン（平成19年3月）及び、現在、ワクチン産業ビジョン推進委員会で検討が行われている<u>国内外のワクチンに関する検討について、今後、包括的・総合的に継続して検討を行い、その結果を施策に繋げることが必要ではないか。</u></p> <p>○ 研究開発については、<u>研究開発の進捗状況等を、今後、評価・検討組織において情報提供・議論を行うとともに、包括的・総合的に継続して検討を行い、国としての研究開発に対するプライオリティを示すことにより、研究者やワクチン製造業者における研究開発及び生産基盤の確保を推進することが必要ではないか。</u></p>
--	--